

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第2区分  
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2004-12696(P2004-12696A)  
 【公開日】平成16年1月15日(2004.1.15)  
 【年通号数】公開・登録公報2004-002  
 【出願番号】特願2002-164615(P2002-164615)

【国際特許分類第7版】

G 0 2 B	7/28
G 0 2 B	7/36
G 0 3 B	13/36
H 0 4 N	5/222
H 0 4 N	5/232

【F I】

G 0 2 B	7/11	N
H 0 4 N	5/222	Z
H 0 4 N	5/232	H
G 0 2 B	7/11	D
G 0 3 B	3/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月22日(2005.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A F 機構を備え、撮影部と原稿台が設けられたドキュメントカメラにおいて、前記A F 機構のハンチングを検出するハンチング手段と、前記撮影部から前記原稿台までの距離に応じたフォーカス位置情報が記憶された記憶手段と、前記A F 機構を制御する制御手段とを有し、

前記制御手段は、前記ハンチング手段の検出結果に応じて、前記フォーカス位置情報に基づくA F 制御を行うことを特徴とするドキュメントカメラ。

【請求項2】

A F 機構を備え、撮影部と原稿台が設けられたドキュメントカメラの焦点制御方法であつて、

前記A F 機構のハンチングを検出するステップと、

前記ハンチング手段の検出結果に応じて、前記撮影部から前記原稿台までの距離に応じたフォーカス位置情報に基づく焦点制御を行うステップとを有することを特徴とする焦点制御方法。